

ご使用になる前に必ずお読みください。また本書は製品を破棄するまで大切に保管してください。

■適合車種：Z900RS / CAFE 18-21 (2BL-ZR900C)

■付属品



- ①エキゾーストパイプ #1 ~ #4 x1
- ②コレクター x1
- ③テールパイプ x1
- ④2ピースエキゾーストフランジ x8
- ⑤マフラスプリング x6
- ⑥キャップボルト M10
- ⑦ナット M10

■取付前の注意事項

- ① 本説明書は、基本的な車両整備の知識や技能のある方を対象に解説しております。また車両のサービスマニュアル書も参照の上、作業が必要となります。
- ② 作業する際には、エンジンを十分冷ましてから行なって下さい。
- ③ エンジン始動による騒音や発熱、排気ガスでの中毒や汚染など、ご自身や周囲への安全の確保と、マナーと配慮を心掛けて下さい。
- ④ 走行時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締め付けは十分確認して下さい。
- ⑤ 走行中振動によりボルト類が緩む事がありますので、定期的に点検と整備を行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず点検して下さい。
- ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着出来ない場合があります。改造による取付け不良や破損等の返品はお受け出来ませんのでご了承下さい。
- ⑦ 転倒歴のある車両では、取付ける事が出来ない場合があります。確実に取付ける事が出来ない場合には、本製品を使用しないで下さい。

■取り付け手順

- 1) サービスマニュアルの手順に沿って純正マフラーと O2 センサー、O2 センサーガードを取り外します。
※純正マフラーは重量があるので、取り外しの際は落下などに気を付け作業してください。
- 2) コレクター差し込み口の内側ヘカッパーグリスもしくは液体ガスケットを塗布し、フロントパイプを画像位置に差し込みます。



- 3) 付属の 2 ピースフランジを使用し、エキゾーストポートへ差し込み、STD ナットを使用し仮止めします。
※ナットの締め過ぎにはご注意ください。
※フランジはマスキングテープ等で仮止めすると装着しやすいです。



- 4) テールパイプ差し込み口の内側ヘカッパーグリスもしくは液体ガスケットを塗布し、コレクターへ差し込みます。



- 5) 画像の位置でテールパイプステーを付属の M10 ボルトを使用し取り付け裏側からナットを締め付けます。

- 6) O2 センサーをコレクターへ仮止めし、カブラーを接続します。
※カブラーを外さずに作業をすると、配線が捻じれ断線する恐れがございます。

- 7) エキパイ、コレクター、テールパイプの接続が完了後、本締めをする前に、プラスチックハンマーなどで振動を加え、各接合部にストレスが無いことを確認し、以下の順序で締め付けます。

1. エキゾーストフランジナット 8mm
2. テールパイプ取り付けボルトナット 10mm 締め付けトルク：34N/m
3. O2 センサー 締め付けトルク：45N/m

- 8) 各ボルトナットの締め忘れが無いかを確認し、エンジン始動前にマフラーについて皮脂や汚れを除去してください。エンジンを始動し、各部の排気漏れがないことを確認します。



注意 エンジン始動後は慣らしのため、10分程度のアイドリング、もしくは軽く走行してください。その際、5000rpm 以上の高回転等で高温を与えると、塗膜が剥離する場合があります。白い排気ガスや水蒸気が出ますが、製品上は問題ありません。

■メンテナンスについて

装着後 100km で各ボルトナットの増し締めを行ってください。
その後は走行 500km 毎に点検を行ってください。
走行による汚れは、市販の中性洗剤をご使用ください。
脱脂材は塗装を溶かす成分を含むものもありますので、ご注意ください。



製品に関するご不明な点やご質問がございましたら、お気軽に当社までお問い合わせください。